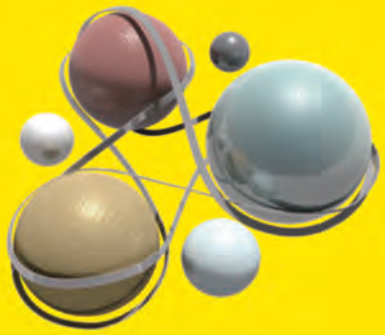
13th FORUM8 DESIGN FESTIVAL 2019 3DAYS+EVE

All about FORUM8 & Products.



2019 11/13 Wed - 11/15 Fri [EVE 11/12 Tue]

品川インターシティホール・ホワイエ
A棟21F フォーラムエイト

FORUM 8®

主　催：株式会社フォーラムエイト
CPWC主催：Cloud Programming World Cup 実行委員会
VDWC主催：Virtual Design World Cup 実行委員会

AUTONOMOUS DRIVING

NATIONAL RESILIENCE

CAD / DESIGN / CLOUD

3DVR SIMULATION

BIM / CIM & VR

FEM ANALYSIS

ごあいさつ

FORUM8デザインフェスティバル3Days+Eveでは、毎年新たなソフトウェア、システム事例、研究が発表されています。
自動運転の実現に向けて国際的な競争が過熱する中、日本のものづくりの中核である自動車産業はどう展開できるのでしょうか?
弊社では4省庁の自動運転関係部署の専門家に講演をお願いし、第4回自動運転カンファランスを開催します。毎回数多くの質問があり、皆様の疑問が解決されています。
また、第18回3DVRシミュレーションコンテストでは、自動車研究、運転交通シミュレーション、まちづくりなど、様々な分野での活用手法が数多く発表されます。UC-win/Road Ver.14の新機能、新製品VR-NEXT®発表も予定しています。
Day2では、第7回学生クラウドプログラミングワールドカップCPWC、第9回学生BIM&VRデザインコンテスト・オン・クラウドVDWCの最終審査・表彰式を行い、世界中からノミネートされた学生チームが集まります。最先端表現技術利用推進協会の羽倉賞発表、第12回国際VRシンポジウムもご期待下さい。
Day3では、マサチューセッツ工科大学MITのゲームラボからスコット・オスターワイル氏を招聘し特別講演を実施します。産学両分野に渡るゲーム設計者で様々な分野の教育ゲームへ期待が膨らみます。第6回ナショナルレジリエンス・デザインアワードでは、例年、国土強靱化や防災に貢献する様々な技術作品が発表されています。
出版披露が行われるDay1ネットワークパーティでは、FORUM8パブリッシング新刊書籍「橋百選」、「Shade3D公式ガイドブック2020」他4冊の発表を予定しています。展示コーナーではCES上海で発表された360度シミュレータをはじめ、Shade3D Ver.20、VR-NEXT®などの最新版ソフトウェアも体験いただけます。

本フェスティバルにて、フォーラムエイトのVR・CG 、3DCAD、FEMを知っていただき、ソフトウェア、システムによるユーザの皆様、エンジニアの皆様の生産性向上、業務効率化を考える良い機会として、ぜひともご参加くださいますようお願い申し上げます。

株式会社 フォーラムエイト 代表取締役社長 伊藤 裕二

SCHEDULE —— 13th FORUM8 DESIGN FESTIVAL 2019

11/13 WED DAY 1

P04
- 第4回 自動運転カンファランス 経産省、総務省、国交省、警察庁、4省庁5講演!
- ご来賓あいさつ 衆議院議員 古屋 圭司 氏

P05
- 第18回 3D・VRシミュレーションコンテスト・オン・クラウド表彰式
- 出版書籍講演
- ネットワークパーティ、出版書籍披露

11/14 THU DAY 2

P06
- VRコンファランス 第20回 UC-win/Road協議会
- プレゼンテーション 「Shade3Dの最新機能と今後の展望」
- 第7回 CPWC/第9回 VDWC 最終審査、表彰式

P07
- 第5回最先端表技協・最新テクノロジーアートセッション
- 特別講演 服部 桂 氏「VRが目指す次世代の情報環境とは?」
- あいさつ 長谷川 章 氏 最先端表現技術利用推進協会「第3回 羽倉賞発表」
- 第12回国際VRシンポジウム

11/15 FRI DAY 3

P08
- 第13回デザインコンファランス
- 特別講演「BIM/CIM、i-Constructionの最新事例について」(予定)
- 特別講演 スコット・オスターワイル 氏「未来をプレイする」

P09
- 第6回NaRDA表彰式
- 来年、またお会いしましょう!

11/16 SAT DAY 4

P10
- プレミアム会員特別企画

・テクニカルツアー
紅葉の山梨・洗練アートと富士 御殿場アウトレット

・親睦ゴルフ
カメリアヒルズカントリークラブ

PRESENT ご来場プレゼント

FORUM8オリジナル モバイルバッテリー

FORUM8オリジナル 図書カード

FORUM8オリジナル 手帳/ボールペン

FORUM8オリジナル エコバッグ

ランチクーポン (プレミアム会員)

※画像は制作中のもので、実際のデザインと異なる場合がございます。

フォーラムエイトデザインフェスティバル前夜祭

design festival 2019

EVE

11/12 Tue 18:00　品川インターシティホール・ホワイエ

スポーツとテクノロジーアート体感型エンターテインメント空間

Harmony of Sport with technology

Technology、Sound を軸に映像表現、ライティング、パフォーマーによる
ステージパフォーマンス
ONI produce

DJ ONI × Kanbe × Anna Sato × Osao Hori × ONO × Haruka Gomi　and more

Tap Dance showcase

Lily & Yuki

華道 Live performance

横井紅炎

Singer Stage

Yully
2019NY アポロシアターで歌う
実力派日本人シンガー

けん玉パフォーマンス

ZOOMADANKE
けん玉でエンターテインメント性の
高い芸術的評価を世界中から受ける
パフォーマンス

Double Dutch

Mix At Will
世界大会を経験した４人による
ダブルダッチチームによるパフォーマンス

freestyle football

足立 龍矢
日本トップのエンターテインメント集団
「Ball Beat Crew」中心人物
によるパフォーマンス

都内一の激坂登り切れるか

激坂自転車シミュレータ × 鉄ちゃん

CPD認定プログラム
◆交通工学研究会認定CPD
◆土木学会継続教育（CPD）制度
自己学習としてCPD=0.5×講習時間を登録可能

第4回 自動運転カンファランス

9:50-15:20

経産省、総務省、国交省、警察庁、4省庁5講演！

道路設計、車輌開発、ITS、ADAS・自動運転などの高度研究開発で幅広く活用されているUC-win/Roadの最新機能やシステム開発事例を紹介します。第4回を迎える自動運転カンファランスでは、国内外の最新動向や課題・展望について関係省庁より講演いただきます。

開会 あいさつ 9:50-10:00

「第13回 FORUM8デザインフェスティバル開催のご案内」 代表取締役社長 **伊藤 裕二**

特別講演1 10:00-10:35

経済産業省
製造産業局 自動車課
ITS・自動走行推進室長

植木 健司氏

■講師プロフィール
1974年5月生まれ。1999年3月東京工業大学理工学研究科修士課程修了後、同年4月に通商産業省（現 経済産業省）入省。2019年7月より現職。

「経済産業省における自動走行の実現に向けた取組」

我が国が自動走行分野において競争力を確保し、世界の交通事故の削減をはじめとする社会課題の解決に積極的に貢献するため、経済産業省と国土交通省が共同で「自動走行ビジネス検討会」を設置し、自動走行の実現に向けて産学官で取り組むべき課題を設定し、必要となる取組を推進している。本講演では、本検討会が本年6月にとりまとめた「自動走行の実現に向けた取組方針Version3.0」の概要、当該取組方針に基づく実証プロジェクトの実施状況など、経済産業省における自動走行の実現に向けた取組を紹介する。

特別講演2 10:35-11:10

総務省
総合通信基盤局 電波部
移動通信課長

荻原 直彦氏

■講師プロフィール
1992年4月に郵政省（現 総務省）入省以降、主に研究開発や周波数割当に関する業務に従事。2018年7月より現職。

「自動運転の実現に向けた動向と総務省の取組」

自動運転の実現に向けた取組が世界中で行われる中、通信の役割はますます大きくなっている。本講演では、自動運転の動向について概観し、総務省における研究開発・技術試験及び自動車への活用が期待される5G等の新たな無線システムの検討状況を紹介する。

特別講演3 11:10-11:45

国土交通省
道路局 道路交通管理課
高度道路交通システム（ITS）推進室長

安部 勝也氏

■講師プロフィール
1995年に建設省（現 国土交通省）に入省。東京工業大学大学院修士課程修了。福岡国道事務所長などを経て、平成30年7月より現職。

「自動運転に関する国土交通省道路局の取組について」

国土交通省では、高齢化が進行する中山間地域における人流・物流の確保のため、技術進展の著しい自動運転技術を活用し、当該地域に自動運転サービスを導入することを検証している。本講演では自動運転サービス実証実験をとりあげ、生活の足や農産物の輸送等の確保に向けどのような役割を担えるか紹介する。また、2020年実装目標に向け、何が課題なのか、どう解決すべきなのかを紹介する。

ご来賓あいさつ 13:00-13:20

「自動車文化を考える議員連盟」会長
衆議院議員

古屋 圭司 氏

■プロフィール
衆議院議員、初代国土強靭化、防災担当大臣。成蹊大学経済学部卒業、大手保険会社を経て衆議院岐阜5区にて当選10回。議員連盟活動:自民党北朝鮮による拉致問題対策本部長、IT安全保障を考える会　会長、情報化教育促進議員連盟 会長、次世代エネルギーシステム促進議員連盟 会長、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟　会長、他　多数。著書:「そうだったのか!!『国土強靭化』」（平成26年PHP研究所）/「上を向こう、日本」（平成22年PHP研究所）/「サッチャー改革に学ぶ教育正常化への道」（平成17年PHP研究所）

特別講演4 13:20-13:55

国土交通省
自動車局 技術政策課
自動運転戦略官

平澤 崇裕氏

■講師プロフィール
平成7年に運輸省（現　国土交通省）に入省。自動車局リコール監理室長等を経て平成30年7月より現職。

「自動運転に関する自動車分野の取組」

国土交通省自動車局では自動車の安全基準の策定等による安全なクルマ作りの推進や先進技術を利用した安全運転支援システムを搭載する自動車の開発・実用化・普及の促進等を通じて、交通事故の削減に大きく貢献することを目指している。本講演では自動運転技術をはじめとする最新の自動車技術に関連した取組を紹介する。

特別講演5 13:55-14:30

警察庁
交通局 交通企画課
自動運転企画室長

杉 俊弘 氏

■講師プロフィール
昭和63年3月早稲田大学卒業後、同年4月警察庁入庁。長崎県警察本部警務部長、警察庁長官官房給与厚生課理事官等を経て、平成29年6月現職。

「自動運転の実現に向けた警察の取組について」

自動運転技術については、交通事故の削減、渋滞の緩和等に不可欠な技術になると考えられており、警察としても、交通の安全を第一としつつ、その進展を支援する観点から各種取組を実施している。本講演では、自動運転の実現に向けた警察の取組について、自動運転の技術の実用化に対応する道路交通法の一部改正（自動運転関係）や公道実証実験の環境整備を中心に紹介する。

Virtual Reality Design Studio UC-win/Road プレゼンテーション 14:30-15:20

「自動運転・ADAS・モビリティR&D、訓練分野におけるVRの活用、今後の展望」

フォーラムエイト執行役員 システム営業マネージャ 松田克巳

自動運転・ADAS・モビリティ分野において実験環境となるバーチャル空間は、研究開発の高度化により多様な機能が求められています。本発表では、オープンデータを活用したVR構築・柔軟な実験シナリオ設定から、AI分野での活用、運転訓練への適用、各種計測デバイスやリアルタイムHILシステムと連携したシステム構築まで、各種事例を解説。また、IGES／STEP／STLなどの主要フォーマットに対応した統合型3DCGソフトShade3Dとの連携、ゲームエンジンによるシステム開発、組込システム開発事例についても発表します。さらに、日本全国および世界各国都市のVRモデル、プラットフォームを構築・整備し、自動運転研究開発をはじめ、様々な産業分野での利用を目指すVR推進協議会の取り組みを紹介します。

「UC-win/Road新機能、新しい展開」

フォーラムエイト執行役員 開発シニアマネージャ ペンクレアシュ・ヨアン

自動運転、ADAS技術開発を支えるUC-win/Road V14の新機能とフォーラムエイトの新しい挑戦を紹介いたします。システム連携とセンシング模擬機能の拡張、実験再生機能によるシステム調整と最適化、オープンスタンダードの対応状況等について説明いたします。最後に、最先端レンダリングエンジンとクラウド技術の利用について開発ロードマップを紹介いたします。

-第18回 3D・VRシミュレーションコンテスト・オン・クラウド表彰式-

The 18th 3DVR Simulation Contest

15:35-17:20

エキスパートによる受賞作品のデータ解説

UC-win/Roadの最先端活用事例が集う必見イベント！

国内外から高度なVRデータ作品が応募される“3D・VRシミュレーションコンテスト・オン・クラウド”。土木・建築や交通・自動車分野に加えて、環境、災害対策、教育訓練、医療など、活用分野が広がっています。表彰式ではVRの専門家による詳細な受賞作品解説を実施。今後のUC-win/Roadの進化と可能性を見出すことのできる見どころの多いイベントです。

第17回 受賞作品

グランプリ

北海道新幹線札幌駅計画VRシミュレーション
北海道旅客鉄道株式会社

準グランプリ 優秀賞

「志免鉱業所竪坑櫓」「周辺施設(昭和39年当時)」3次元VR
株式会社ソ.ラ.コンサルティング

準グランプリ 優秀賞

操船シミュレータ VRデータ
株式会社三井造船昭島研究所

アイデア賞

台湾警察大学の学生向け安全運転訓練シミュレーター
台湾中央警察大学

エッセンス賞

鉱山用ダンプトラックの自律運転シミュレーション
日立建機株式会社

審査員特別賞 プロダクツ賞

2系統EPSシステム機能体感シミュレータ
株式会社デンソー

応募・選考スケジュール

10/8(火) 作品応募締切

10/15(火) ノミネート予選選考会

11/1(金)~11/10(日)

クラウド一般投票

VR-Cloud® にて投票受付!
投票・詳細は下記サイトへアクセス!
http://vrcon.forum8.co.jp/

FPB1000 ポイントプレゼント!

ユーザ情報ページより投票いただいたユーザ様へ
FPB1000pt をプレゼント!
さらに抽選で100 名様に
オリジナル図書カード1000円をプレゼント!

11/12(火) 受賞作品本審査会
会場:フォーラムエイト 東京本社

11/13(水)
3D・VRシミュレーションコンテスト・オン・クラウド 各賞発表・表彰式
会場:品川インターシティ ホール

司会・進行

家入 龍太 氏
司会・進行役／表彰式 進行役

建設ITジャーナリスト。生産性向上、環境保全、国際化といった建設業界の経営課題をBIM/CIMやICTの導入により解決するための情報を一歩先の視点で発信。

審査員

関 文夫 氏
審査委員長 日本大学 理工学部 土木工学科 教授

日本大学理工学部土木工学科卒業後、大成建設の土木設計部設計計画室にて設計・現場を経て、道路構造物、河川、公園のデザイン等を展開。2011年より現職。

傘木 宏夫 氏
NPO 地域づくり工房 代表

環境アセスメント学会常務理事、自治体問題研究所理事、長野大非常勤講師　他。H17地球温暖化防止活動環境大臣賞受賞。著書に「仕事おこしワークショップ」等。

稲垣 竜興 氏
一般財団法人 最先端表現技術利用推進協会 理事

道路保全技術センターにて情報技術部長を歴任。「漫画で学ぶ舗装工学」シリーズ等多数執筆。道路・舗装の技術発展と研究開発の推進活動に取り組んでいる。

各賞

最優秀賞	GALLERIA 高性能ゲーミングノートPC ポータブルSSD 賞状、トロフィー、図書カード
準グランプリ	GALLERIAゲーミングノートPC 賞状、図書カード
アイデア賞・エッセンス賞	rayteck10インチWindowsタブレット 賞状、図書カード
審査員賞	360度アクションカメラ Insta360 ONE X 賞状、図書カード
ノミネート賞	表彰盾、図書カード

PC特別協賛 ㈱サードウェーブ

出版書籍講演　17:20-17:40

イベントと併せて出版されるフォーラムエイトパブリッシングの新刊4点を紹介。執筆者・監修者の皆様をお招きして、各書籍の内容をご紹介いただきます。
(書籍内容の詳細は、P10をご参照下さい)

橋百選
NPO法人 シビルまちづくりステーション

Shade3D 公式ガイドブック2020
フォーラムエイト Shade3D開発Group

表現技術検定 情報処理/データベース 公式ガイドブック
石河 和喜 氏

遠近法を知って最先端技術を知る
辻合 秀一 氏

ネットワークパーティ 出版書籍披露　17:45-

会場 ホワイエ

Day1を締めくくるささやかなパーティを開催。フォーラムエイト新刊書籍の披露や、豪華景品をご用意したVRゲーム大会を開催しますので、どうぞご参加ください。

CPD認定プログラム ◆土木学会継続教育（CPD）制度 自己学習としてCPD=0.5×講習時間を登録可能

-第20回 UC-win/Road協議会-
The 20th VR Conference

開会 あいさつ 9:50-10:00

「第13回 FORUM8デザインフェスティバル開催のご案内」 代表取締役社長 伊藤 裕二

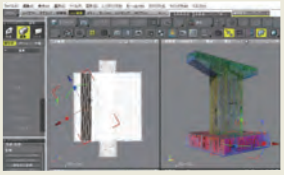
プレゼンテーション 10:00-10:30

フォーラムエイト
Shade3D開発Group
吉次 秀行

■Shade3D 製品プロフィール
高精度のモデリング、レイアウト、カメラ、光源、レンダリング、アニメーションなど、建築パースやインテリアデザイン、プロダクトデザインに必要な機能を搭載し、UC-win/Roadのモデリングツールとしての活用も可能です。最新版ではプログラミング教育を支援するアカデミックツールもリリース。

「Shade3Dの最新機能と今後の展望」

教育プログラミングツールや、多国語対応など直近対応した最新機能の紹介と共に、3Dアノテーションへの対応を足がかりとした、フォーラムエイトが提供するBIM/CIM対応製品との連携の強化と今後の展望をご説明します。新刊書籍でも開設の実践に役立つモデリング技術や各分野での最新事例をご紹介いたします。



第7回 学生クラウドプログラミングワールドカップ
第9回 学生BIM＆VRデザインコンテストオンクラウド
The 7th CPWC / The 9th VDWC

公開最終審査 10:30-12:00
表彰式 16:00-17:00

開発キットによるクラウドアプリのプログラミング技術を競う「第7回CPWC」と先進の建築・土木デザインをクラウドで競う「第9回VDWC」。本年はパキスタンから初の初戦通過チームがあり、日本を含むアジア、欧米など、いっそう国際的な様相を呈しています。公開最終審査では学生によるアイデア豊かなプレゼンテーションが行われます。

開発キット（SDK）によるクラウドアプリのプログラミング技術を競う!
THE 7TH Cloud Programming World Cup
第7回 学生クラウドプログラミングワールドカップ

審査員

福田 知弘 氏
CPWC審査委員長
大阪大学大学院
工学研究科 准教授

楢原 太郎 氏
ニュージャージー工科大学
建築デザイン学部 准教授

佐藤 誠 氏
東京工業大学
名誉教授

ペンクレアシュ・ヨアン 氏
フォーラムエイト執行役員
開発シニアマネージャ

BIM/CIMとVRを駆使して先進の建築土木デザインをクラウドで競う!
Virtual Design World Cup
第9回 学生BIM＆VRデザインコンテスト オンクラウド
～未来都市のエンターテインメント OSAKA Dream Island～

審査員

池田 靖史 氏
VDWC実行委員長
慶應義塾大学大学院
政策・メディア研究科 教授
IKDS代表

コスタス・テルジディス 氏
同済大学設計創意学院
教授

皆川 勝 氏
東京都市大学 副学長
工学部都市工学科 教授

C・デイビット・ツェン 氏
台湾国立交通大学
教授

CPWC各賞

ワールドカップ賞
賞金30万円
賞状、クリスタルカップ

審査員賞
賞金5万円
賞状、記念カップ

ノミネート賞 賞状、記念品

VDWC各賞

ワールドカップ賞
賞金30万円
賞状、クリスタルカップ

準グランプリ
賞金10万円
賞状、優秀賞カップ

審査員賞 賞金5万円
賞状、記念カップ

ノミネート賞 賞状、記念品

第5回 ジュニア・ソフトウェア・セミナー 表彰式 17:00-17:30

小中学生対象の「ジュニア・ソフトウェア・セミナー」で作成されたVRデータのなかから、優れた作品を表彰します。

ジュニア・ソフトウェア・セミナー
Junior Software Seminar

ネットワークパーティ 17:30-

会場 **トラットリア・イタリア**
（品川インターシティB棟1F）

皆様の交流および情報交換の場として、ネットワークパーティを開催します。ぜひともご参加ください。

司会
多田 カルティダ 氏
バンコク出身。日英タイ語MC、モデル、ナレーター

進行役 建設IT・ジャーナリスト
家入 龍太 氏

第5回 最先端表技協・最新テクノロジーアートセッション

13:15-14:30

特別講演

13:20-14:00

ジャーナリスト

服部 桂 氏

■講師プロフィール
1978年に朝日新聞社に入社。MITメディアラボ客員研究員、科学部記者や雑誌編集者を経て2016年に定年退職。著書に『VR原論』『マクルーハンはメッセージ』等。訳書に『<インターネット>の次に来るもの』等多数。

「VRが目指す次世代の情報環境とは?」

VRのテクノロジーは、もともと30年前の1989年にVPL社が製品を出すことで世の中に認知されるようになった。コンピューター開発の歴史の中でなぜVRが生み出され、どのように世の中に受け入れられたかの歴史をひも解くことで、このテクノロジーがもともと何を目指してきたかを明らかにし、今後の情報社会の中でどういう役割を果たしていくのかを展望する。

あいさつ

13:15-13:20

最先端表現技術利用推進協会 会長

長谷川 章 氏

■プロフィール
デジタルアートクリエイター
1947年石川県小松生まれ。日本民間放送連盟TVCM 部門最優秀賞を始め、ACC賞など数々の賞を受賞。NHK 大河ドラマ「琉球の風」を始めNHKニュース、中国中央電視台(CCVT)ロゴ、企業TVCMなど、数千本を制作。

第3回 羽倉賞発表

14:00-14:30

表技協では最先端表現技術の一層の普及促進を図るために「羽倉賞」を創設いたしました。羽倉賞は、分野を問わず最先端の表現技術を活用した作品や取り組みを通して社会に貢献した功績を表彰することで、表現技術の質を高め幅広い分野での普及に貢献することを目的としています。その受賞者はこのセッションで発表します。

第2回羽倉賞 受賞「どんぶりdeプラネタリウム」
富山大学芸術文化学部

第12回 国際VRシンポジウム

14:30-15:45

建築・土木・都市計画等の分野における世界各国からの研究者によって構成される「World16」のメンバーが集まって、VRの活用提案を発表・議論してきた国際VRシンポジウム。これまで、アメリカ・フェニックス(2008)、箱根(2009)、アメリカ・サンタバーバラ(2010)、イタリア・ピサ(2011)、ハワイ(2014)、ギリシャ・テッサロニキ(2015)、大阪(2016)、ボストンMIT(2017)、ニュージーランド(2018)で実施されました。今回は、2019年7月ににフランス・パリで開催されたサマーワークショップにおける研究・開発、World16と弊社の連携によって実現されるパッケージ製品への展開について成果発表を目標として、アリゾナ州立大学の小林佳弘氏の進行により開催されます。

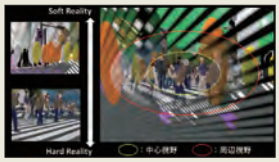
ドライビングコンパニオン

AKAインテリジェンス社が開発しているMUSEという会話生成APIを利用して、運転者の表情や動作といったコンテクストによって会話をしてくれる人工知能型コンパニオンを提案。UC-win/Roadと連携することによって、運転中につかれたとき・退屈なとき・イライラしているときに、会話をして運転者の気分を和らげるようなシステム開発を行います。

コスタス・テルジディス 氏 同済大学設計創意学院

LORの開発

運転席から見えるハードな現実と助手席から見えるソフトな現実という2つの違いをシェーダーを利用することによって、同一VR空間上に可視化する。視点情報から他者がみている部分を抽出し、運転中に注目すべき部分、あるいは興味が沸くような対象物などを、投影画像の一部分にフィルターや特殊シェーダーをかけることによって、運転者にどのように認識されるかを実験・調査することが可能となります。



マルコス・ノバク 氏 カリフォルニア大学

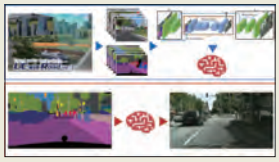
自動車センサーシミュレーション

複数自動車間のセンサー通信をVR空間で実験できるようなシステムを提案します。UC-win/Roadの多彩なプラグインを利用し、各自動車から得られる走行データやレーザー画像検出測距(Lidar)の周辺データをTCPとWebソケットを利用して、他の自動車にリアルタイムに通信できるような仕組みを開発しました。相互通信型の自動運転研究者が利用できるようなツールとして提供できることを期待します。

マシュー・スワーツ 氏 ジョージア工科大学

都市のリキャプチャリング

敵対的生成モデルの1つであるConditional Generative Adversarial Network(cGAN)をもちいて、色分け済みのセグメンテーション画像・動画から仮想都市画像を自動生成するプロジェクト。UC−win/Roadの都市モデルを学習データとして用いることで、10色程度にセグメントされただけの運転映像から、東京風、大阪風、ニューヨーク風、パリ風の運転映像を即座に生成できるようになります。今回はその仕組みと実装の方法を紹介します。



楢原 太郎 氏 ニュージャージー工科大学

UC-win/Roadによる史跡を巡るバーチャルツアー

歴史的建造物は時間がたつごとに風化してしまいますが、CGで再現することにより完全な状態で保存することができます。CGで保存された史跡とUC-win/Roadを利用することにより、現実ではできないVRならではの、史跡を巡るバーチャルツアーが実現できます。

アマル・ベンナージ 氏 ロバートゴードン大学

パントマイムドライビング

VRシステムを運用する際に、キーボードやコントローラーを使わずに簡単なジェスチャーのみでカメラ移動やシナリオ変更などの機能を連結するツールの開発。ビクトリア大学で使用しているCAVEシステムで、横を見ながらの移動など様々な可視化パターンをUC-win/RoadとLeapモーションの組み合わせで実装します。

マーク・アウレル・シュナベル 氏 ヴィクトリア大学

イントロダクション

進行役 アリゾナ州立大学
小林 佳弘 氏

今後のフォーラムエイトの製品開発取り組みについて

各プロジェクトをどの様にフォーラムエイトの製品開発に繋げていくか、具体的な見通しと今後の展望について説明します。

フォーラムエイト執行役員
開発シニアマネージャ
ペンクレアシュ・ヨアン

CPD認定プログラム
◆交通工学研究会認定CPD
◆土木学会継続教育（CPD）制度
自己学習としてCPD=0.5×講習時間を登録可能

-第13回 デザインコンファランス IM&VR・i-Constructionセッション-

The 13th Design Conference

10:00-15:15

国土交通省の推進するBIM/CIMおよびi-Constructionを視野に入れて、耐震・防災・情報化施工等における専門家の方々にご講演いただきます。また、性能設計から維持管理まで様々なフェイズを網羅する弊社のCIM活用ソリューションや、SDGsミッションを踏まえた活動についても紹介します。

開会 あいさつ　10:00-10:10

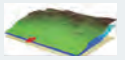
「第13回 FORUM8デザインフェスティバル開催のご案内」　代表取締役社長　伊藤 裕二

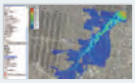
特別講演1　10:10-11:10

ユーザ様による特別講演

BIM/CIM、i-Constructionの最新事例について
ユーザ様にご講演いただく予定（調整中）

プレゼンテーション1　11:10-12:00





UC-1 Since 1981

動的非線形解析 Engineer's Studio

3Dリアルタイム・VR UC-win/Road

河川・下水道・汚染・氾濫解析 xpswmm

「IM&VRソリューション
―設計データの活用とBIM/CIM最新基準への対応―」

フォーラムエイト UC-1開発第1Group 解析支援チームリーダ　柳 正吉

建設現場の生産性向上を図るi-ConstructionのBIM/CIMが推進されている中で、それらに対応したIM（Information Modeling）&VRソリューションを提供しております。講演では新規にリリースしたどこでも簡単にWebアプリで自動設計が可能なUC-1 Cloud自動設計シリーズ、UC-1設計シリーズと積算/会計のクラウドシステムとのデータ連携の活用、設計データと3DCADソフトをデータ連携させた統合モデルへの活用やVR Design Studio UC-win/Roadおよび3DCGソフトShade3Dを利用した施工シミュレーション（4Dシミュレーション）などBIM/CIM関連の最新の基準・要領等への対応状況について事例を中心にご紹介いたします。

特別講演2　13:15-14:15

MIT 比較メディア研究プログラム
Education Arcade and the Game Lab
クリエイティブディレクター

スコット・オスターワイル氏
Scot Osterweil

「未来をプレイする」

■講師プロフィール
産学両分野に渡るゲーム設計者で、「Zoombinis」（数学、論理）、「Vanished : The MIT/Smithsonian Game」（環境）、「Labyrinth」（数学）、「Kids Survey Network」（データ、統計）、「Caduceus」（医療）、「iCue」（歴史）などの作品があります。また、Learning Games Network（www.learninggamesnetwork.org）の創設者、クリエイティブディレクターです。ビル&メリンダ ゲイツ財団の言語学習イニシアチブ（ESL）を率い、「Quandary」は、2013年Games for Changeの Game of the Year に選ばれました。また「Resonant Games」（MIT Press）の著者で、エミー賞を受賞したアマゾンのTVシリーズ「タンブルリーフ」でコンサルタントを勤めました。

ゲームを純粋にレジャーと考えるのは魅力的ではありますが、実はゲームは思考、計画、創造のための強力なツールなのです。ライブアクションRPG、ボードゲーム、拡張現実（AR）、バーチャルリアリティ（VR）に至るまで、MIT Game Labは、そのプレイを通して世界を理解する方法、プレイやゲームの活用により周囲を説得し、影響を及ぼしうる方法を探求してきました。講演においては、ゲームを各種教育、技術訓練等へ適用する取組みについて発表します。

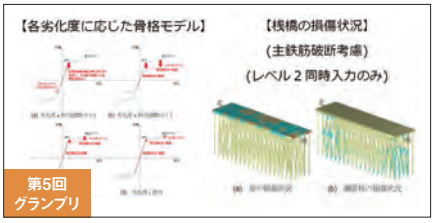
-第6回 ナショナル・レジリエンス・デザインアワード 各賞発表と表彰式-

The 6th National Resilience Design Award

NaRDA 15:30-17:00

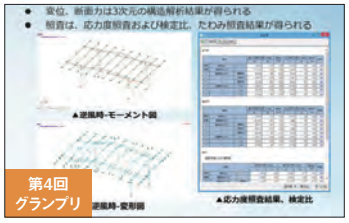
国土強靭化に資する具体的な活用事例と成果が集う「ナショナル・レジリエンス・デザインアワード」。
エンジニアをはじめとした関連分野の皆様にとっての情報提供・技術研鑽の場となることを願って、構造解析（土木・建築）、地盤工学、水工学、防災の分野を対象とした優れた作品を紹介・表彰します。

過去受賞作品



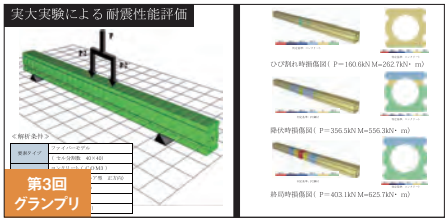
第5回 グランプリ

「劣化度判定結果を活用した残存耐力評価手法の実桟橋への適用」
―載荷実験および一般定期点検診断結果を用いた新しい耐力評価手法の提案―
五洋建設株式会社 技術研究所



第4回 グランプリ

「太陽電池支持物の架台構造設計」
―3次元立体骨組構造解析による詳細設計―
ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社



第3回 グランプリ

「PC-壁体による自立式擁壁の高耐震化と合理的な性能照査型耐震設計法の提案」
―実大実験の実施と高性能FEMファイバーモデルによる照査―
日本コンクリート工業株式会社

審査員

吉川 弘道 氏
審査委員長
東京都市大学 名誉教授

早稲田大学理工学部卒業、技術士（建設部門）、工学博士。専門は耐震設計、地震リスク、鉄筋コンクリート。土木学会論文賞、土木学会吉田賞他受賞。著書に『都市の地震防災』など7冊を上梓。

守田 優 氏
芝浦工業大学 副学長
工学部土木工学科 教授

芝浦工業大学工学部土木工学科教授。専門は都市水文学、地下水水文学、洪水リスクマネジメント。著書に『地下水は語る―見えない資源の危機』（岩波新書）。

若井 明彦 氏
群馬大学
大学院理工学府 教授

群馬大学大学院環境創生理工学科教授。専門は地盤防災、地盤と構造物との相互作用等。コンピュータによる現象予測、極端気象時/巨大地震時のメカニズム解明と減災対策等の研究に取り組む。

各賞

最優秀賞
Critea 高性能ノートPC
ポータブルSSD
Amazonギフトカード
賞状、トロフィー

準グランプリ
Altair モバイルノートPC
賞状、Amazonギフトカード

審査員賞
アクションカメラ
Osmo Action
賞状、Amazonギフトカード

ノミネート賞
表彰盾、Amazonギフトカード

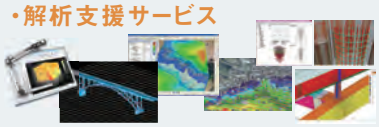
PC特別協賛 ㈱サードウェーブ

対象製品

・FEM解析
・Engineer's Studio® 3次元積層プレート・ケーブルの動的非線形解析
・FEMLEEG 総合有限要素法解析システム
・WCOMD Studio
・地盤解析（GeoFEAS Flow3D／2次元弾塑性地盤解析 GeoFEAS2D／Geo Engineer's Studio 動的有効応力解析 UWLC／3次元地すべり LEM3D 2次元浸透流解析 VGFlow）

・UC-1シリーズ
・構造解析、橋梁上部工、橋梁下部工、基礎工、仮設工、道路土工、水工など
・xpswmm（雨水流出解析・氾濫解析ソフトウェア）

・解析支援サービス



プレゼンテーション2　14:15-15:15

「FORUM8のFEM解析ソリューション」

フォーラムエイト 開発担当取締役　フレミング ブレント
フォーラムエイト システム開発Group FEMLEEG/地盤チームリーダ　佐野 裕昭

高速道路の多くが開通30年を超え、その対策として数多くの補修・補強対策が実施されている中、現況照査・性能設計・耐震補強対策まで対応可能な構造解析ソフトEngineer's Studio®が様々な場面で利用されております。地盤解析ソフトGeo Engineer's Studio®はVer.2をリリースし、弾塑性解析ならびに液状化対応を行い、応答震度法や河川耐震基準への対応が可能となりました。講演では様々な分野の応力解析で活用されている総合FEM解析ソフトFEMLEEGも含め、構造・地盤のFEM解析ソリューションについて、解析事例を交えながらご紹介いたします。

「来年、またお会いしましょう!」　17:00-

会場 FORUM8セミナールーム

次回Design Festivalは2020年11月18日～20日での開催が早くも決定しています。Day3の全セッション終了後には、ご来場いただいた皆様への感謝の気持ちを込め、また来年もお会いできることを願って、ささやかなパーティを開催します。

早くも2020年の開催が決定!

14th FORUM8 DESIGN FESTIVAL 2020-3DAYS+EVE
All about FORUM8 & Products.
2020.11.18 wed-20 Fri / EVE 11.17 Tue

プレミアム会員特別企画

テクニカルツアー 紅葉の山梨・洗練アートと富士御殿場アウトレット

観光

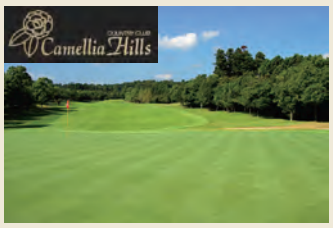
井出醸造店見学

河口湖遊覧船「アンソレイユ号」

対象：デザインフェスティバル Day1、Day2、Day3 への参加
会費制・SPU ユーザ様ご招待

親睦ゴルフ カメリアヒルズカントリークラブ

ゴルフ



於　：カメリアヒルズカントリークラブ　http://www.camelliahills.com
〒299-0221 袖ヶ浦市大竹265　TEL 0438-75-4111（代表）
時間：9:24 スタート（品川インターシティA棟駐車場 7:00 送迎出発予定）
対象：デザインフェスティバル Day1、Day2、Day3 への参加
会費制・SPU ユーザ様ご招待

お申込

本案内状と同封の申し込み用紙にご記入の上お申し込みください。
FAX：03-6894-3888

※ゴルフとツアーの同時の申し込みはできません。
※集合場所までの交通・宿泊は自己負担となります。
※応募者多数の場合は抽選となります。

刊行書籍情報

フォーラムエイト刊行書籍
www.forum8.co.jp/product/book.htm

橋百選

NPO法人
シビルまちづくりステーション

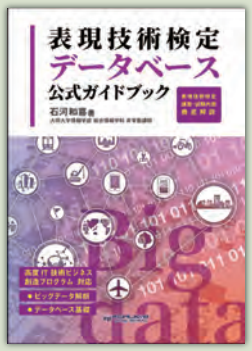
フォーラムエイト広報誌Up&Comingで人気第1位を誇る連載がついに書籍化。北海道から沖縄まで47都道府県から選ばれた個性溢れる橋の紹介を写真付きで収録し、橋の効能・形式・構造・工事方法などの技術的な解説を、長年橋の設計や架設に関わった経験豊富な専門家が書き下ろしで増補。橋がぐっと身近になる一冊。

Shade3D 公式ガイドブック2020

フォーラムエイト
Shade3D開発Group

Shade3Dの操作に慣れてきた頃につまずきがちな課題とその解決方法、知っているようで案外知らないShade3Dの機能や使い方について解説するTips集です。基本機能、モデリング操作、レンダリングのテクニックから実践・応用技まで実務に即した機能引きが満載で、Shade3Dを新たに業務で導入するユーザにも最適!

表現技術検定 情報処理 公式ガイドブック



表現技術検定 データベース 公式ガイドブック

石河 和喜
（大同大学情報学部非常勤講師）

DX（デジタルトランスフォーメーション）時代のビジネスにおける必須知識を基礎からわかりやすく学べる2冊の教習本。「情報処理編」では確率・統計に加えてプレゼンテーション表現やAI技術まで、「データベース編」ではDB基礎からビッグデータ解析までを扱う。表技協の「表現技術検定」受験者向け公式テキスト。

遠近法を知って最先端技術を知る

辻合 秀一
（富山大学芸術文化学部准教授）

「遠近法」はVRやARといった最新の3D表現の基礎となる技術。本書は、絵画・映画といったアートやメディア鑑賞を理解するため遠近法からはじまって、今後3D技術が必須となる映像関連分野での業務で役立つ知識や情報までを扱う解説書。ウェブコンテンツ制作、撮影技術者など、広く映像制作に関わる読者にも最適。

VRで学ぶ情報工学
稲垣 竜興

超スマート社会のためのシステム開発
三瀬 敏朗

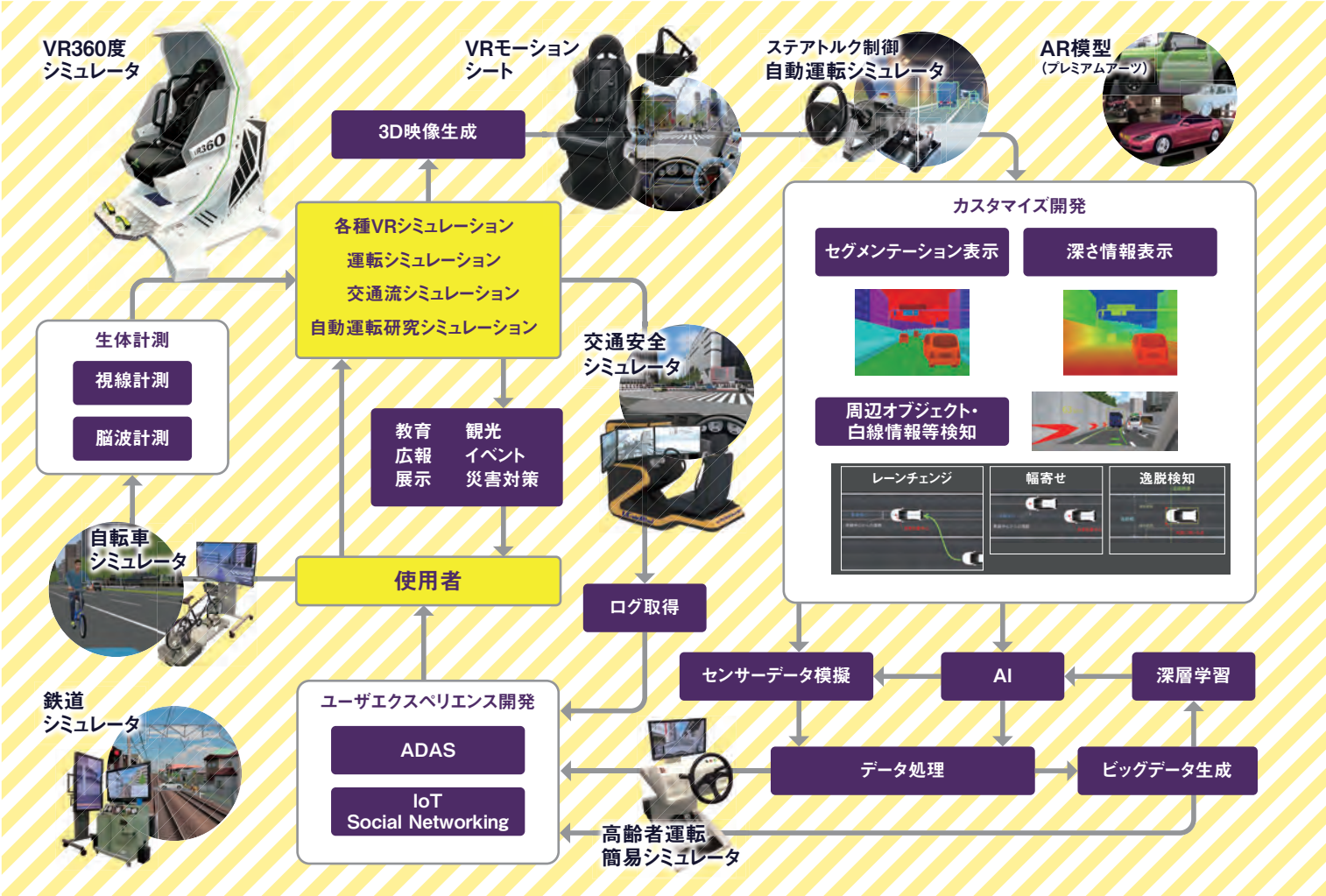
有限要素法よもやま話
Ⅰ数理エッセイ編　Ⅱ雑談エッセイ編
原田 義明

展示案内

開催期間中、ドライブシミュレータをはじめとした最先端のVR連携システムを一堂に集めて展示し、デモンストレーションを行います。

会場 ホワイエ

自動運転 新モビリティR&DをVRで加速！ AUTONOMOUS DRIVING

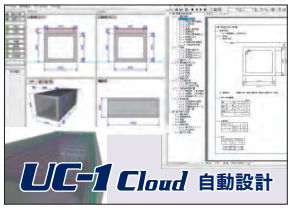


IM&VR ソリューションDemoコーナー Information Modeling & Virtual Reality

Engineer's Studio®
3次元動的非線形解析

UC-win/Road
3次元VRソフトウェア

自動設計 BOXカルバート
UC-1シリーズ



Shade3D
国産統合型3DCGソフト

スイート建設会計
会計クラウドソフトシリーズ

11/11 MON - 12 TUE

1日目 13:00 ～ 17:30 / 2日目 9:30 ～ 17:30

UC-win/Road・エキスパート・トレーニングセミナー

UC-win/Road・エキスパート・トレーニングセミナーは、UC-win/Roadを販売する代理店やUC-win/Roadを使用してVR業務の提案を行うコンサルタントの方々のためのセミナーです。

参加費用 無料

日時 11月11日（月） 13:00~17:30
11月12日（火） 9:30~17:30

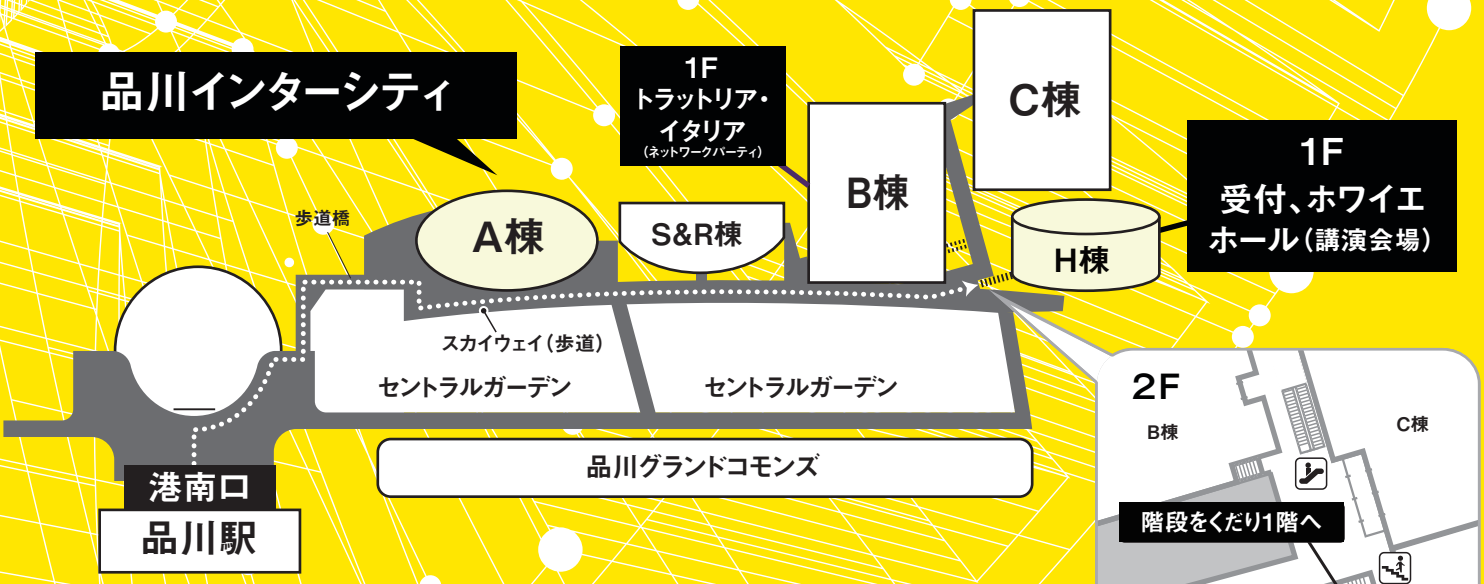
会場 フォーラムエイト東京本社セミナールーム

セミナー詳細・申込方法

フォーラムエイト HP トップ ＞ セミナーフェア
参加申し込みフォームよりお申込頂けます。

キーワード検索「エキスパート」で検索できます。

MAP ―会場案内―



電車(JR在来線および京急)新幹線でのご来館ルート

①JRおよび京急で「品川駅」下車。港南口出口へお進みください。

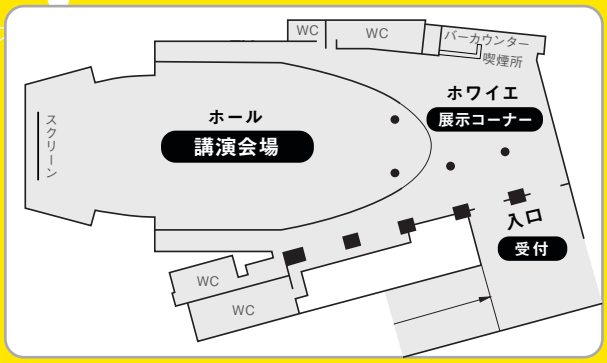
②港南口を右前方へ出ますと、
そのまま品川インターシティ2Fのスカイウェイ(歩道)に続く歩道橋があります。

③歩道橋を渡るとすぐに、品川インターシティA棟の楕円形のビルがあり、
手前の壁面に品川インターシティのビル名の表示があります。
スカイウェイ奥に直進してください。

④A棟ビル内には入らず、右側に進み自動ドアを通り抜け、
セントラルガーデン側スカイウェイへお進み下さい。
しばらく歩くとホール棟(H棟)が見えます。
1階が受付、ホワイエ、ホールとなります。

会場

品川インターシティ
H棟 ホール(1F)



株式会社フォーラムエイト
FORUM 8
フォーラムエイト®

ISO27001/27017 ISMS　ISO22301 BCMS　ISO9001 QMS　ISO14001 EMS

東京本社	〒108-6021　東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟21F		Tel 03-6894-1888　Fax 03-6894-3888
大阪支社	Tel 06-6882-2888　Fax 06-6882-2889	スパコンクラウド神戸研究室	Tel 078-304-4885　Fax 078-304-4884
福岡営業所	Tel 092-289-1880　Fax 092-289-1885	中国上海 (Shanghai)	Mail info-china@forum8.com
札幌事務所	Tel 011-806-1888　Fax 011-806-1889	中国青島 (Qingdao)	Mail info-qingdao@forum8.com
名古屋ショールーム	Tel 052-688-6888　Fax 052-688-7888	台湾台北 (Taiwan)	Mail info-taiwan@forum8.com
仙台事務所	Tel 022-208-5588　Fax 022-208-5590	ハノイ (Vietnam)	Mail info-hanoi@forum8.com
金沢事務所	Tel 076-254-1888　Fax 076-255-3888	ヤンゴン (Myanmar)	Mail yangon@forum8.com
岩手事務所	Tel 019-694-1888　Fax 019-694-1888	ロンドン / シドニー / 韓国	
宮崎支社	Tel 0985-58-1888　Fax 0985-55-3027		
沖縄事務所	Tel 098-951-1888　Fax 098-951-1889		

Copyright by FORUM8 Co., Ltd